

# 2025年度1号認定子ども募集要項

## 【募集人数】

3歳児 2021(令和3)年4月2日生～2022(令和4) 4月1日生 14名

4歳児 2020(令和2)年4月2日生～2021(令和3)年4月1日生 若干名

## 【願書配布】

日時：2024年9月2日(月)～9月30日(月) 各日9:00～17:00

※日祝は休園のため配布はお休みします

場所：当園1階 受付事務室(正門のインターホンで、願書希望とお申し出ください)

料金：800円/1部

## 【園見学・説明会】

日時：2024年9月 7日(土) 10:00～12:00

場所：当園2階 ホール

内容：保育内容、保育料等の説明、質疑応答、自由見学

持ち物：筆記用具、スリッパ、靴袋(ビニール袋等)

申込方法：**HPよりお申込み方法をご確認の上、事前予約をお願いいたします**

(8/19より受付開始・決定等はメールでお知らせいたします。)

※お子さまのご同伴はできませんのでお子さまはお預け頂いてお越してください。

預かり保育はございませんのでご注意ください。

発熱などご体調のすぐれない場合はご来場をお控えください。

来園時は念のため手洗い、手指の消毒をお願いします。

※午前7時の時点で高槻市に各種警報が発令されているなどの場合は

9/14日(土)に順延いたします。(HPでお知らせします)

## 【願書受付】

日時：2024年 10月1日(火) 9:00～10:00(優先枠該当の方)

11:00～13:00(一般出願の方)

場所：当園1階 フロア

抽選：募集定員を超えた場合10月1日(火) 15:00より、公開で抽選いたします

優先枠：2025年度兄弟姉妹同時在園・兄弟姉妹が卒園生(現在小学3年まで)・園関係者

**※優先枠該当の方は10/1(火) 9:00～10:00に必ず出願してください。**

**提出無き場合は優先枠を外れます**

※優先枠の方は募集定員を超えた場合の抽選を免除いたします。

## 【入園面接】

日程：2024年10月9日（水）9：00～

時間：面接時間は個別にご連絡いたします

場所：当園1階保育室

面接内容：①簡単な質問 ②ご家庭での様子等をお聞かせください。

※必要な場合は入園までに何度か面接をさせていただきます

費用：検定料7,000円および入園受け入れ準備金50,000円を当日お支払いください

※上記費用は如何なる事情があたりでも返金いたしかねますので予めご了承ください

入園手続：面接終了後、入園に関する必要書類をお配りいたしますので期日までにご提出ください

## 【保育に関する費用】

入園時：個人の用品代 約20,000円（リュック、帽子、もんぺ、教材等）

※3月初旬に現金でお支払いいただきます

保育料：無償

教育充実費：教育充実費とは、子どもたちに豊かな保育・教育環境を提供するための費用です  
基準以上の保育者の配置人件費、設備及び施設の維持充実、給食や食育の充実、  
図書、安全衛生費、保育教材、園外保育教育費などの費用です

1号認定3歳児 13,000円/月（156,000円/年）

1号認定4.5歳児 15,000円/月（180,000円/年）

※欠席や天災等により臨時休園した場合でも返金は致しません

いまむらプラス2：

6,700円/月（80,400円/年）幼稚園型預かり保育事業利用（月火木金各2時間）

※1号認定こどもの教育時間を週4日（月火木金）2時間延長しています。1日600円の保育料を月割りで徴収いたします

※欠席や天災等により臨時休園した場合は返金いたします

給食費：7,400円/月（主食費2,000円+副食費4,500円+おやつ代900円）（88,800円/年）

※12か月均等割りで徴収するため8月も引き落としがあります

※欠席や天災等による臨時休園にて欠食した場合でも返金は致しません

※上記の費用は指定口座より引き落としとなります。

上記費用は在籍中に改訂する場合がございます。予めご了承ください

## 【その他】

●1号認定こどもの認定内定後、2号認定こどもの申請はご遠慮下さい

●一時預かり保育料の料金体系等は巻末添付資料3をご参照ください

●保護者会活動は行事ごとにご案内しておりますので、現在、特定会費はありません

## 幼児異年齢ホームクラス保育について

かつての日本の家庭環境では、いろいろな年齢の子どもと一緒に暮らし、仕事を担い、群れて遊ぶことが普通でした。祖父母と同居し、兄弟が3人以上いるような環境では、自分より年上・年下と交流することも自然なこと。生活のルール・お互いを思いやる気持ちなど、社会生活に必要な力を自然と身につけることができる環境だったのです。

核家族化・ひとりっ子の世帯も珍しくない現代、異年齢の子ども同士で遊ぶには、保護者・保育者が環境を整える必要があります。

これまでは幼児は年少・年中・年長など「同年齢」でのクラス分けが主流でしたが、近年、さまざまな年齢の子ども同士と一緒に生活する「異年齢保育」の必要性が増々高まり、自然の姿と同じ『多様』で『共生』を旨とするスタイルが指向されてきています。

## 一時預かり事業の利用について

### 1号認定の子どもの単発利用に関しては1カ月に5回まで

いまむらこどもえんでは1号認定の皆さんの預かり保育について次のように実施しています。保育者の配置、スペースの確保など、安全を考慮し、ゆったりとした保育の環境を提供するため、降園時間後の1号認定での**一時預かり保育受け入れ人数には制限があります。**

#### <ご利用のきまり>

- ①16:00以降（午前保育の場合11:30～）の保育は就労等のため各学年最大35名を定員とさせていただきます。
- ②1号認定の子どもの**単発利用**（16:00以降）に関しては1日に各ホームクラスで1名まで（全体で6名まで）といたします
- ③1号認定の子どもの**単発利用**に関しては1カ月に5回までといたします。

※新2号の要件を満たす方は、長期休暇期間についてのみ利用制限はありません。